



ひだまり通信

第14号

★ 10月のプログラム★

2004年9月25日子育てひろば「あい・ぽーと」発行

住所：〒107-0062

東京都港区南青山2-25-1

電話：03-5786-3250

交通：地下鉄銀座線「外苑前」1b出口から徒歩2分  
(青山小学校となり)

○秋の夜長…お子さんと絵本を楽しんでみてはいかがですか？今月は「ともだち書店」のみなさんが読み聞かせをしてくれますよ！

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1 わかば	2 わかば
3 休み	4 わかば	5わかば 造形あそび コーラス	6	7 造形あそび	8 あかちゃんタイム	9
10 休み	11 休み	12 トーンチャイム	13 おはようタイム	14 デッサン教室	15 ビーズ講座	16 お誕生会
17 休み	18 子育て講座	19 コーラス	20	21	22	23
24/31 休み	25 ともだちくらぶ	26 トーンチャイム	27 おはようタイム	28ビーズ講座	29	30

「ともだちくらぶ」

日時：10月25日(月)  
14:00~14:30



ともだち書店の皆さんによる絵本の読み聞かせや手遊びを行います。

「おはようタイム」

日時：13・27日(水)11:00~11:10  
対象：あい・ぽーと会員の親子

あかちゃんタイムの知子さんといっしょに季節の歌を歌ったり、手遊びやリズム体操などを行います。あかちゃんから幼児さんまでどなたでもどうぞ。

「あかちゃんタイム」

日時：8日(金)14:00~15:00

対象：0歳児と保護者

赤ちゃんと家庭でもできるふれあい遊びの紹介や、0歳児をもつお母さん同士の交流をします。

「親子で造形あそび」

～毛糸を使った人形づくり～

どんな人形ができるかな？お楽しみに！！

日時：5日・7日11:00~12:00

申込：事前にお申込が必要です。

対象：2歳以上

参加費：300円



♪「コーラスタイム」

日時：5日・19日(火)14:00~14:30

ピアノに合わせて親子で楽しく唄いましょう。

曲目：どんぐりころころ・赤とんぼ・浜辺のうた

♪トーンチャイムサークル

メンバー募集！！

日時：12日・26日(火)11:00~12:00

夕涼みコンサートで発表したトーンチャイム。まだまだメンバーを募集しています！手に持ったベルを鳴らしてきれいな合奏を一緒に楽しみましょう！！

\*お子さんと一緒でも大人だけの参加でもどちらでもOKです！！

申込：電話か来館時にお申込ください。

参加費：無料

「やさしいデッサン教室」

日時：14日13:30~15:30

保護者向けの講座。初めての方も楽しみながら静物画を描いてみませんか？

持ち物＝鉛筆・消しゴム・水彩色鉛筆

スケッチブック(B4サイズ) 参加費：500円

\*水彩色鉛筆・スケッチブックは1600円で注文を承ります。(鉛筆・消しゴムは要持参)

託児は「あおば」をご利用ください。

「ビーズアクセサリ講座」

日時：15日・28日11:00~12:00

申込受付：10月7日(木)10:00受付開始

保護者向けの講座。子育て中でも趣味の時間をもってみませんか？参加費：500円

定員：5名。事前に必ずご本人がお申込ください。人気の講座です。万一、キャンセルの場合は、ご連絡をお願いします！

託児は「あおば」をご利用ください。

「10月生まれのお誕生会」

日時：16日(土)13:00~13:30

申し込みめきり：10月9日(土)までにお子さんの顔写真(直径5cmの円に顔が入る位)をお持ちください。 参加費：300円

「身体測定会わかば」

日時：1・2・4・5日午前10:00~11:00  
午後14:00~15:00

身長体重を測定し、毎月のお子さんの成長の様子を記録に残しませんか？

# みんなの声 ~ひだまり通信メッセージ

利用者の皆さんからお寄せ頂いたメッセージをご紹介します！

## ☆ 子育ての喜怒哀楽 ☆

**喜**・・・子どもを通じて友人ができること。子どもの世界を見ること。

**怒**・・・犬の放し飼い・歩きタバコ！！

**哀**・・・(仕方ないんですけど...)寝不足・運動不足。

**楽**・・・「あい・ぽーと」で子どもがほめ殺しされること！

**笑い**・・・一時保育をお願いするとき、「好きな遊び」を記入していて、「何の遊びが好き？」と子どもに聞いたら、「海」と答えた・・・。「あい・ぽーと」には、なんでもあると思っているみたいです・・・。

(1歳11ヶ月の男の子のママより)

子育てって大変だけど、思わず笑ってしまうような出来事もよくありますよね。皆さんも子育て中のエピソード、よかったら教えてくださいね！

\*お知らせ\* 10月18日の子育て講座の内容・受付方法は、別紙チラシに詳しく載っています。ご参照ください。

## ◇あい・ぽーとスタッフつれづれ日記◇

○「あい・ぽーと」に取材に来た独身の雑誌女性記者が、広場や庭で遊ぶ親子を見て言った。「子どものいる生活もいいなあ・・・」(知子)

○あおばにて。子:「あ！ちががでてる！」保:「血が出たの？」砂場にて。子:「かんにさされた！」保:「蚊に刺された？」子どもの辞書に一文単語はない！?(桜井)

○小学生の時の夢:漫画家 中学生の時の夢:オリンピックの体操の選手 高校生の時の夢:幼稚園の先生・・・つづく(萩原)

○秋生まれの私、秋は大好きな季節。結婚・出産など転機に恵まれる季節でもあります。この秋よりあい・ぽーとの仲間に加えて頂き感謝です。(池田)

○ママのためのセルフケア講座受けてきました。ストレッチやツボ押しを教わってスッキリ。日頃から自分をいたわってあげる大切さを実感。(千秋)

○1年前には抱っこだけだった赤ちゃんが輝く笑顔で歩いている。子育ては大変なことも多いけど、「子どもは社会の宝」を実感します。(林)

○この年になり乱視+遠視であることがわかり、メガネ使用者の仲間入りしました。いきなり頭痛やひどい肩こりから開放されて驚いています。(陽子)

## 子育て講座レポート「早期教育って必要？」

講師＝子育てひろば「あい・ぽーと」施設長 大日向雅美

前回の大日向施設長による子育て講座の内容をまとめてみました。

### 「何歳まで」始めれば良い？」

「幼稚園からでは遅すぎる」「三歳までにシナプスの数が決まる」などの宣伝文句を聞くと、親としてわが子のために「今」何かをしてあげなければという感情にとらわれる方は多いと思います。発達心理学では、「臨界期」という考え方がありますが、「三歳までに」などの説に科学的根拠はあるのでしょうか？

「乳幼児期にシナプスをたくさん使おうと神経回路が密になる」ということでフラッシュカード等を使って早期に教育する方法には疑問があります。人間の生涯で一番シナプスが多い時期は、実は一歳のときです。どの人間も二歳・三歳・・・と成長するにつれシナプスの数は減少します。しかし、子どもの発達はどうでしょう。二歳・三歳とだんだん言葉を覚え、いろいろなことがどんどんできるようになっていきます。シナプスの数が減っても、能力は発達していくわけです。

また、ラット(鼠)を使ったこんな実験があります。生後二十日～三十日のラットをなにもないオリと環境の豊かなオリに入れたところ、後者のラットのほうが脳の構造が良くなったそうです。この実験から、「小さい頃により多くの刺激を与えたほうが脳が発達する」という説ができましたが、ここで気をつけなければならぬのは、ラットをそのまま人間に当てはめることはできないということです。ラットの生後二十日～三十日は人間でいうと思春期から成人

期になります。ということは、脳は乳幼児期だけでなく「生涯を通して発達する」ということになります。

### 「宣伝文句に踊らされないためのチェックポイント」

情報社会に生きているとたくさんの情報の中からなにを信じてよいか迷うことがあると思います。

「この教材でIQ180児続出！」などの宣伝文句を聞いたとき、チェックポイントとしては、サンプル数は何人なのか？その教材を使った子と使わなかった子の比較をしているか？比較をするときに基本の条件をすべて揃えているか？など冷静に判断する必要があります。

韓国で、胎教によって5才で三ヶ国語を話し数学もできる超天才児がうまれたと有名になりましたが、その子の生涯を追ってみると16歳のときの試験では2800人中2400番だったそうです。情報をひとつの側面からだけでなく、多面的に見て本当に信じられるものかどうか自分自身で判断する必要があると思います。

### 「習い事、無理なく楽しく」

#### 「長続きさせるコツ」

講座の参加者から「子どもとよく遊んであげたいと思うが、一日中親子ふたりきりだと親の方がもたなく、週4日習い事をさせている。」という声が聞かれました。習い事をすることで、親子ともにリフレッシュして生活にメリハリがうまれるならば良いことだと思います。楽しく続けるためのコツは・・・

- ① 成果を期待して子どもにもプレッシャーをかけない。
- ② 回数は週一回程度に。子どもには、日常の自然な生活が大切です。回数が多すぎると子どもにストレスを与えます。
- ③ 子どもが「いやだ」と言ったらやめましょう。強制すると子どもは意欲をなくします。子どもか親のどちらか負担を感じたら、思い切ってやめましょう。

### 「情操教育のベースは「考える力」」

小さい頃に与える刺激で大切なのは、物的なものよりも人とのコミュニケーションです。人と関わることで脳の構造は活発化します。この時代の子どもたちには一番つけてあげたいのは「考える力」ですが、それは対人関係の中で生まれていきます。毎日の生活の中での自然な親子の関わりや周囲の人との交流を大切にしましょう。

### 参加者アンケートより

- 「人と関わること」によって脳の構造は活発化する」という言葉が印象に残った。喜怒哀楽を多く経験することが大切なのかなと思った。「人間は「生発達」という言葉は自分を振り返るいいきっかけになった。
- 自然な日常生活が一番大事、コミュニケーションによって脳は育っていくという点が印象に残りました。真に頭の良い生きている力を持った子どもに育てることができたらと願う毎日です。
- 「早期教育とは、人間関係能力を身に付けること」というように、専門家の方に聞いて頂けてとっても心強く思いました。情報の多い中、惑わされることも多く不安になることもありました。そんなときは冷静にこの言葉を思い出したいと思いました。

